



データシート・エージェント・ドキュメントチャット

# 答えはファイルの山のどこかにありますか？ すべてのドキュメントに、一度に質問 できます。

ドキュメントチャットは、一つ、複数、またはすべてのWorkspacesにまたがって質問に答え、回答の根拠となったドキュメントを示します。AI-DMSが処理中に作成するインデックスを使うため、質問のたびにアップロードする必要はありません。大量のコレクションから事実を探すすべての方のためのツールです。

一目で分かること

意味、ファイル名とデータフィールド、OCRテキスト、エンティティを、一回の検索でまとめて扱います。エージェントは該当するドキュメントを自ら読み取り、出典付きの一つの回答にまとめます。

01・概要

# PDF一件になら、誰でも質問できます。 ここでは、コレクション全体が答えます。

請求書、貸方票、銀行明細は、別々のドキュメントに入っており、多くの場合は別々のWorkspacesにあります。質問に答える人は、手作業で検索し、開き、比較しなければなりません。ドキュメントチャットは、選択したすべてのWorkspacesを検索し、ヒットしたものを読み取り、出典付きで回答します。

## 範囲

一つ、複数、またはすべてのWorkspaces、フォルダ、または選択したドキュメント

## 検索

エンベディング、ファイル名とデータフィールド、OCRテキスト、エンティティを一つのランキングで

## 結果

見つかったドキュメントを添えた回答。原本はワンクリックで開けます

## 前提

AI-DMSで処理されたドキュメント。Basicティアから検索可能



## 四つのソース、一つの検索

意味を捉えるエンベディング、ファイル名とデータフィールド、OCRテキスト、会社や金額などのエンティティを、ランク融合で統合します。

## エージェントが自ら読み取る

ヒットしたドキュメントについて、エージェントはテキスト、構成、個々のセクションを読み込み、複数のドキュメントを一つの回答にまとめます。

## 複数のWorkspaces

閲覧が許可されているWorkspacesから、一つ、複数、またはすべてを選べます。セレクトターには、検索可能なドキュメントの割合が表示されます。

## 出典はワンクリックで

回答の下には見つかったドキュメントが表示され、出典バーにはこの回答のヒットが並びます。一度クリックすると原本が開きます。

## ヒットを一覧に

回答の下で、チャットはドキュメント一覧をヒットに絞ることを提案します。一度クリックすると、一覧にはまさにこれらのドキュメントだけが表示されます。

## AI-DMSのティアに応じた深さ

Basicは要約、ドキュメント、ページのエンベディングを作成します。Premiumはエンティティと関係を、Ultraは段落レベルを追加します。

## 02・仕組み

# 質問し、見つけて、 裏付けを確認。

チャットは、AI-DMSがいずれにせよ作成するインデックスの上で動作します。質問すると、エージェントはすべてのソースを検索し、ドキュメントで回答を裏付けます。

1

## チャットを開く

アプリ上部で エージェントに質問 をクリックするか、Alt+Aを押します。

2

## 範囲を設定する

エージェントコンテキスト で、すべてのWorkspaces、選択したWorkspaces、または現在のフォルダを選びます。

3

## 質問する

ご自身の言葉で、テキストまたは音声で入力します。例：「今年期限が切れる契約はどれですか？」

4

## 回答を確認する

ソース パネルには、この回答のヒットが表示されます。一度クリックすると、原本のドキュメントが開きます。

## 技術データ

| 機能           | 詳細                                                                     |
|--------------|------------------------------------------------------------------------|
| 検索ソース        | エンベディング、ファイル名とデータフィールド、OCRテキスト、エンティティ。ランク融合（RRF）                       |
| エンベディングの深さ   | Basic：要約、ドキュメント、ページ。Premium：+エンティティ、関係。Ultra：+段落                       |
| エージェントコンテキスト | すべてのWorkspaces、選択したWorkspaces、現在のドキュメント、フォルダ、選択したドキュメント                |
| 入力           | テキストまたは音声。チャット内のPDFと画像は10 MBまで                                         |
| 出力           | 見つかったドキュメントを添えた回答。原本はワンクリック、読み上げも可能                                    |
| REST API     | POST /document_intelligence/embeddings/search：スコア付きで最大50件のヒット、レベルを選択可能 |
| MCP          | po_documents_search、po_embeddings_search、po_agents_ask                 |

03・実際の活用

# ドキュメントチャットが 検索を短縮する場面。

## 請求書と貸方票

経理が尋ねます：「Nordlicht Energieの請求書に対する貸方票はありますか？」チャットは、別々のWorkspacesにあっても両方のドキュメントを見つけ、出典として示します。

## 期限が切れる契約

経営陣が、今年期限が切れる契約を尋ねます。回答には契約と条件が示され、ワンクリックでドキュメント一覧をこれらのヒットに絞れます。

## 監査のためのドキュメント

税理士との打ち合わせの前に、チームはすべてのWorkspacesから、ある取引先との合意書を検索し、各箇所を原本と照合します。

### よくある質問

質問するために、ドキュメントをアップロードする必要がありますか？

いいえ。チャットはAI-DMSのインデックスで動作します。Workspacesで処理されたものは、改めてアップロードしなくても問い合わせできます。

回答はどのように確認しますか？

回答の下には見つかったドキュメントが表示され、ワンクリックで原本が開きます。そのため、作業に使う前に、すべての記述を出典と照合できます。

チャットは、どのようにして正しい箇所を見つけますか？

四つのソースに同時に問い合わせます。意味を捉えるエンベディング、ファイル名とデータフィールド、OCRテキスト、エンティティです。ヒットは一つのランキングに統合され、その後エージェントが該当するドキュメントを自ら読み取ります。

チャットにはどのAI-DMSティアが必要ですか？

Basicから、要約、ドキュメント、ページのためのOCRテキストとエンベディングが作成されます。Premiumはエンティティと関係を、Ultraは段落レベルを追加します。

### はじめに

コレクション全体に最初の質問をしてみましょう。

ドキュメントをWorkspaceにアップロードし、AI-DMSで処理します。その後、Alt+Aでチャットを開き、**エージェントコンテキスト**ですべてのWorkspacesを選択します。

[paperoffice.ai/ja/ai-document-chat-rag-shitsumon-kaitou](https://paperoffice.ai/ja/ai-document-chat-rag-shitsumon-kaitou)



### モジュールの詳細

[paperoffice.ai/ja/ai-document-chat-rag-shitsumon-kaitou](https://paperoffice.ai/ja/ai-document-chat-rag-shitsumon-kaitou)

### 料金

[paperoffice.ai/en/pricing](https://paperoffice.ai/en/pricing)

### お問い合わせ

[paperoffice.ai/ja/otoiawase](https://paperoffice.ai/ja/otoiawase)